



～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～>

前期終業式そして後期始業式

4月に「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指し、3つのミッションを確認してスタートした令和6年度も半分を終え、後期が始まります。

今回は2年生、4年生、6年生の代表の人が前期を振り返って頑張ったことや自信をつけたこと、そして後期に頑張りたいことやもっと自分を成長させたいことなどを発表してくれます。発表の内容や当日の様子については後日HPでご紹介いたします。

私からは、前期の様子を写真で紹介し、この半年間で子供たちの輝くひとみや笑顔があふれた場面をみんなで一緒に振り返る予定です。登校中や活動中に元気にあいさつができる姿、授業に真剣に取り組む一生懸命な眼差し、力を合わせて課題を解決しようとする頼もしい姿、休み時間元気いっぱい楽しんでいる笑顔、違う学年同士で仲良く交流している微笑ましい姿…どの場面も心が温くなる素敵な写真ばかりです。今年度過ごした6か月の日々に思いを寄せてもらえたらと願っています。そして、次のようなことを伝えたいと考えています。



「今日は前期の自分を振り返って後期に向けて頑張ろうと思う気持ちを確かめる日です。4月から今まで、がんばった自分、思いやりのある行いができた自分、みんなと協力できた自分など自分のよいところや成長できたところを思い出してください。そしてそれをこれからも大切にしてください。

さらに、自分に足りなかったことやもっと自分ができること、がんばりたいことも見つけてください。そして、一人一人がもっと自分を好きになって、みんなの力で緑小がもっともってすてきな学校になることを願っています。」

ご家庭や地域のみなさま、前期の教育活動へのご理解ご協力ありがとうございました。後期も子供たちの健やかな成長のため、努力してまいりますので引き続き、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<目指す児童像:きたえる子(生き抜く力の育成)を目指して～みんなが笑顔～>

安心安全な学校づくり

台風接近、長引く猛暑、感染症対策、避難訓練…防災の日から始まる9月は、いつも以上に危機管理について考えたり、対応したりすることが多くなりました。改めて当たり前の日常がいつ「リスク」になって非日常になってしまうかわからないことを実感し気持ちを引き締めなくてはならないと感じました。台風への対応と備えからスタートした初日。直前まで台風の進路状況や最新の情報を踏まえ、対応について検討を重ねました。いざという時には臨時的対応もやむを得ないとした上で通常通りの登校を二中学区3校で決定しました。ご家庭の皆様のご理解とご協力のおかげで、無事に安全に登校してくる子供たちの姿にホッとしました。次の台風や天災時に同じ対応が通用するとは限りません。うまくいったことも反省点も経験として生かしていくことがより強い危機管理につながると考えています。

熱中症と感染症への対応。こちらは保健室を中心として職員間で共通スタンダードをもって日々同一歩調で対応していました。また、保健委員会の子供たちも毎日責任感を持って呼びかけを行うなど、校内の意識の高揚につながったと考えています。

9月27日(金)に実施した不審者対応避難訓練では、下野署の職員の方のご指導をいただきました。事前の職員間での協議では、自分がその時居る場所に応じて役割を考えて、子供を避難させる、安全を確保する、警察に通報する、不審者の侵入を防ぐなどそれぞれが対応しなくてはならないことについて活発に意見交換をし、より現実的な対応ができるよう昨年度の反省を踏まえ、訓練内容の検討を重ねました。当日は動きや対応に課題も見つかり、訓練を通して更に危機意識を高めることができました。



9月に発生した能登半島豪雨。被害の大きさに胸が痛みます。心からお悔やみとお見舞いを申し上げるとともに、苦しい状況でも懸命に頑張っている子供たちがいることに思いを寄せたいと思います。

「最悪を想定して準備して、最善を尽くす」何度も目にしていると思います。これからも、子供たちにとっても私たち大人にとっても学校が安心安全な場所であり続けられるよう、ご家庭や地域の皆様のご協力を得ながら力を合わせていきたいと考えています。

<目指す児童像:学び合う子 思いやる子(確かな学力 豊かな心の育成)~よりよい授業を目指して~>
児童と一緒に私たちも学んでいます

9月30日(月)に、宇都宮大学共同教育学部附属小学校の先生を講師にお迎えして、国語の授業研究会を実施しました。授業を公開したのは、3年1組です。市内の小中学校の先生方も一緒に授業参観や研究会に参加してくださいました。授業は国語で「ちいちゃんのかげおくり」を読んで感想を交流して考える授業でした。グループ毎に感想を伝え合い気付いたことを話し合います。始めは言葉にすることが難しい様子でしたが、少しずつ意見を重ねていくと自分の考えが深まっていく様子が伝わりました。「心に残る場面が人それぞれ違う」「場面が違うと感じ方が変わる」「同じ場面でも感想を書くとき違う言葉で表現している」など子供たちはたくさんの方に気付きました。多くの参観者にきっと緊張したと思いますが、立派な学習態度でした。



放課後の授業研究会では、教師の働きかけや子供たちの姿から気付いたことや学んだことについて活発に意見交換をしました。最後に講師の先生から本校の学校課題を踏まえた指導助言をいただきました。今回の研修会で学んだことを今後の指導や学校課題研究の推進につなげていきたいと思えます。

<つながりのある学校を目指して ~みんなが笑顔~>
二中学区合同学校運営協議会

9月26日(水)に二中学区3校の代表者が一堂に会し、合同の学校運営協議会を開催しました。例年この時期に実施しています。本会議の目的は学区内3校の学校運営協議会の連携を図り、情報交換や共通理解を通して共通実践につなげることにあります。まず始めに各協議会長より学校のこれまでの実践や今後の見通しの報告がありました。各学校とも実態を踏まえた特色ある内容の報告でした。本校では、授業参観から学校課題である「聴いて考える力の育成」に向けた学校の取組状況について見取ったことや子供たちの姿を通じた成果についてご説明いただくとともに、PTA会長様から30周年を迎え今後予定しているPTAの活動内容についてご紹介いただきました。その後、みなさんと、11月19日(火)に実施予定の南河内第二中学校区クリーン活動について打合せを行いました。後日自治会の回覧板でもご案内しますので、お時間の都合がございましたら、ご無理のない範囲でのご協力をお願いいたします。これからも、このように地域と学校が協力して子供たちの成長を支えていけたらと考えています。



<目指す児童像:学び合う子 思いやる子 きたえる子~元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔~>
6年間の成長の証です~感謝あふれる児童表彰式~



10月1日(火)、下野市児童表彰式で6年生41名が坂村市長様、石崎教育長様からこれまでの頑張りについて表彰していただきました。メダルをかけていただき、賞状を受け取る6年生は凜としてとても立派でした。「はい」という気持ちのこもった返事、真剣な表情で背筋をピンと伸ばし堂々と歩を進める姿から6年生の誠実な思いが伝わってきました。市長様から「今日の表彰はこれまでの良い行いの積み重ねです。それは美しい心につながります。そしてみなさんはかけがえのない大切な存在です。」と温かいお話もいただきました。この節目は6年生にとって小学校6年間の成長の証だと思えます。一人一人が下野市の宝であり、たくさんの皆さんに支えられて今の自分があるということを実感したことと思います。感謝の気持ちがあふれる温かい式になりました。会場で一緒にお祝いした4年生、5年生からは、6年生に対しておめでとうの気持ちと尊敬する気持ちが伝わってきました。「これまで」と「これから」は「今」でつながっています。この日がこれからにつながる節目となってくれることを願っています。



から6年生の誠実な思いが伝わってきました。市長様から「今日の表彰はこれまでの良い行いの積み重ねです。それは美しい心につながります。そしてみなさんはかけがえのない大切な存在です。」と温かいお話もいただきました。この節目は6年生にとって小学校6年間の成長の証だと思えます。一人一人が下野市の宝であり、たくさんの皆さんに支えられて今の自分があるということを実感したことと思います。感謝の気持ちがあふれる温かい式になりました。会場で一緒にお祝いした4年生、5年生からは、6年生に対しておめでとうの気持ちと尊敬する気持ちが伝わってきました。「これまで」と「これから」は「今」でつながっています。この日がこれからにつながる節目となってくれることを願っています。



<お知らせとお願い>

- ・リサイクル運動着販売の収益金よりPTA本部のみなさまでご相談いただき、子供たちにボールのプレゼントをいただきました。ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。
- ・引き続き本校のHPを時折のぞいてみてください。ほぼ毎日更新中です。学校生活での子供たちの様子や活躍や活動の姿をお届けできるよう努めてまいります。なお、写真については、画質を落としたり、正面の写真でないものを使ったりするなど個人が特定しづらいよう配慮しております。ご了承ください。 http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/midori/index.html